

## 令和2年度第1回旭市国民健康保険運営協議会 会議概要

1. 日 時 令和2年8月6日(木) 午後1時30分～午後3時15分
2. 場 所 旭市役所 3階委員会室
3. 出席者 高橋利彦委員、木内欽市委員、富岡進委員、渡辺三千夫委員、  
渡辺修委員、下埜實委員、越川壽一委員  
事務局 (保険年金課) 在田課長、大網副課長、杉山班長、石橋主査  
(税務課) 伊藤課長、榎澤副課長、(健康管理課) 菱木班長

### 4. 議 題

#### (1) 審議事項

①令和元年度旭市国民健康保険事業特別会計決算について

#### (2) 報告事項

①専決処分 旭市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

②令和元年度旭市高額療養費貸付基金の運用状況について

③被保険者資格証明書及び短期被保険者証の交付状況について

④旭市特定健康診査等の実施状況について

⑤平成30年度1人当たり総医療費について

#### (3) その他

①令和2年度、3年度における会議の開催予定について

②その他

### 5. 概 要

#### (1) 審議事項

①令和元年度旭市国民健康保険事業特別会計決算について

○事務局 審議事項①について概要を説明。

質疑等

○委 員 施設勘定の財産収入の1万6千円。財政調整基金の利息だと思いましたが  
すべて銀行に積み立ててあるということによいですか。

- 事務局 基金の積み立て先ですが、会計課で金利を考慮して積み立てています。  
積み立て先を保険年金課から指示することはありません。
- 委員 調べておいてください。銀行が破綻した場合、1千万円以上は返金されないということで、市役所の預金も該当する可能性があるのです。
- 事務局 かしこまりました。後でご報告させていただきます。
- 委員 滝郷診療所の患者数が240人減っているということですが、高齢者がお亡くなりになったためという理解でよろしいですか。  
また、コロナの対策はどのように行っていますか。
- 事務局 高齢化もありますが、この減少はコロナの影響で、定期受診が必要な患者さんも受診を控えてしまっている状況です。  
コロナの対策ですが、いらした患者さんは待合室に5人まで、それ以上いらした場合は車で待っていただくようにしています。消毒は患者さんがいなくなったらドアノブ等徹底して行っています。  
定期受診が必要な患者さんに対しましても、電話診療を積極的行っています。
- 委員 患者は相当減っていると思います。相当な金額が減っています。秋以降にインフルエンザ流行期にコロナが流行すると言われていています。ですので、高齢者が多く診療所を受診されるので、万全な対策をお願いしたいと思います。
- 医師や看護師はフェイスガードをしていますか。医療従事者がかかっているは大変なので。
- 事務局 フェイスガードは用意しています。不足する物品について、要望があればこちらで準備するようにしています。
- 委員 国保税の収納率が上がっているようですが、市民税と比較すると低いようにも思われますが、近隣市の状況がわかればお願いします。
- 事務局 近隣市の状況ですが、県内で旭市は7位、銚子市は8位、匝瑳市は31位、香取市は30位となっております。
- 委員 コロナの検査費用は個人負担ですか。
- 事務局 全額公費負担となります。

- 委員 大体いくらくらいかわかりますか。
- 事務局 大体18,000円から13,500円。診療報酬上の点数となります。  
一応コロナの疑いがある必要と認められた方は公費適用となりますが、  
自分でやってほしい方は自己負担となります。

採決：原案どおり可決

## (2) 報告事項

①専決処分 旭市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

○事務局 報告事項①について概要を説明。

②令和元年度旭市高額療養費貸付基金の運用状況について

○事務局 報告事項②について概要を説明。

③被保険者資格証明書及び短期被保険者証の交付状況について

○事務局 報告事項③について概要を説明。

## 質疑等

○委員 短期3ヶ月証と短期6ヶ月証はどのように区別されていますか。

○事務局 旭市国民健康保険税措置取り扱い要綱があり、滞納額を賦課額で割った割合が10%以上30%未満の場合6ヶ月証になります。30%以上65%未満の場合が3ヶ月証となります。

④旭市特定健康診査等の実施状況について

○事務局 報告事項④について概要を説明。

## 質疑等

○委員 特定保健指導はどのような施設で行っていますか。

○事務局 特定保健指導は、旭の保健センターで実施しています。該当者に通知し、来所してもらっております。来所が難しい方にはこちらから訪問し、自宅に出向き指導を実施しております。

- 委員 令和元年度に利用者数が16%くらい増加しているのは、どのような努力をしたのですか。
- 事務局 保健センターに来る方が少ないので、こちらから訪問し、指導者数を増やしておりました。
- 委員 特定保健指導は、高血圧や高脂血症など、健診で異常が指摘された方について、その後に心筋梗塞や脳梗塞などの疾患が起きないように食生活や運動など指導を行い、非常に有意義な指導になっています。ますます指導を受ける人が増えて、生活習慣病で命を落としたり、医療機関にかかる人が減ったりして、国保財政をひっ迫させないような状況につながってほしいと思います。
- 委員 動機付け支援と積極的支援の意味を教えてください。
- 事務局 動機付け支援、積極的支援は、基本は内臓脂肪症候群の予備軍等を抽出して、指導を行っています。基本は腹囲測定等で腹囲が基準値以上の人、男性ですと85cm、女性ですと90cm、それに血圧、脂質、血糖の項目が1つ引っかけると動機付け、2つ以上が積極的支援となります。動機付け支援は1回の指導、積極的支援は2から3回指導を実施する対象になります。

⑤平成30年度1人当たり総医療費について

- 事務局 報告事項⑤について概要を説明。
- 質疑等
- 委員 この順位ですが、去年の資料の順位と逆になっていますが、なぜでしょうか。
- 事務局 昨年度の資料につきましては、高い順位からの表記にしてありましたが、今年度は、旭市が安いことを強調するために、低い順位の表記にしました。
- 委員 医療費は旭市が安く、房州が高い状況にあります。46番目の九十九里町で退職者が特段に低い理由はわかりますか。
- 事務局 はっきりしたことはわかりませんが、対象者が少ないからであろうと思われれます。

- 委員 他市のジェネリック医薬品の利用状況は関係していますか。旭市はジェネリックの利用率は高いと思われませんが、利用率も分かればお願いします。
- 事務局 ジェネリック医薬品の利用状況ですが、30年度の数字で、全体84.5%、医科82.7%、調剤85.4%で、令和2年6月、令和元年度では全体86.5%、医科85.4%、調剤87.1%で、年々旭市は上昇しております。
- 委員 効果に全く差はないはずですよ。生活保護の人の利用状況はどうですか。
- 事務局 生活保護の人のレセプトは国保には上がってこないなので、詳細は把握できておりません。
- 委員 薬の効果は同じですよ。効き目は。
- 事務局 そのように聞いております。保険証を郵送する際にジェネリック医薬品を推奨するパンフレットを同封しています。患者が希望すれば、ジェネリックで処方されていると考えています。
- 委員 生活保護の人のジェネリック利用率を調べてください。
- 委員 県内で3番目に医療費が低いということは、旭市ではどのようなことが考えられますか。
- 事務局 旭市の場合は、保険者努力支援制度というものがあまして、特定健診の受診率や保健指導の実施率だとか、そういう保健事業を行っているので、病院にかかる割合が低いのかと考えております。保険者努力支援制度で、健康を保持するための事業を旭市は積極的に行っておりまして、県内で旭市は第1位となっております。

### (3) その他

- ①令和2年度、3年度における会議の開催予定について
- ②その他

### 質疑等

- 委員 以前、運営協議会の議事録をホームページに載せてほしいとの要望をし

ました。再度ホームページ掲載をお願いしたいと思います。審議した内容を掲載してください。近隣市は掲載してあります。

○事務局 内部で考えさせていただきたいと思います。

○委員 高木委員が欠員となりましたが、今後の補充の予定はどうなっていますか。

○事務局 旭市国民健康保険条例施行規則第3条で、補欠委員の委嘱ということで、委員が欠けた場合には、速やかに補欠委員を委嘱することになっています。これから医師会に推薦のお願いをして、実施していきたいと思っております。

○事務局 生活保護のジェネリック利用率は現在95%となっております。そういった指導を社会福祉課で行っているようです。

6. 閉 会

7. 傍 聴 なし

8. 次回開催日（予定）令和3年2月